

今週のビルマのニュース 2009年12月11日【0946号】

アウンサンスーチー氏が軍政側と会談

・民主化指導者アウンサンスーチー氏と軍政の連絡担当相が9日、10月初め以来3度目の会談を行った。詳細内容は不明（9日AFPほか）。またビルマの最高裁は4日、（8月に有罪判決を受けた）氏の上诉状について、21日に弁護側の陳述を聞いて正式に上告を受理するか判断するとした（4日AFPほか）。

世界の国会議員 442人が国連安保理に書簡

・世界29か国の国会議員442人が10日、国連安全保障理事会に書簡を送り、ビルマで軍事政権が犯しているとする人道に対する罪について調査する委員会を設置し、軍政に対する国際的な武器禁輸措置を取るよう要請した。与党民主党の今野東議員と犬塚直史議員が呼びかけ、世界の議員に賛同を求めたもの。

・上記の書簡送付について10日、都内で記者会見が行われた。呼びかけ人の一人、今野議員は、ビルマの紛争地域で起きている残虐行為の規模がダルフールに匹敵するほどであるにもかかわらず安保理が沈黙している事実を説明し、これ以上の犠牲を防ぐため、安保理が調査委員会設置と武器禁輸を定める決議を採択すべきだと訴えた。ビルマ情報ネットワークの秋元由紀は、ハーバード・ロースクール国際人権講座による報告書でも、調査委員会設置が求められていることなどを報告した。

オバマ大統領「ビルマは弾圧の責任を取るべき」

・オバマ大統領は10日、ノーベル平和賞受賞演説で「国際法に反して自国民を痛めつける政府に対しても同じ原則が当てはまる。ダルフールでのジェノサイド、コンゴでの組織的な強かん、ビルマでの弾圧—こうした行為について、（政府は）責任を取らなければならない」と述べた。また民主化指導者アウンサンスーチー氏にも敬意を表した（演説文）。なお国名は Burma（ビルマ）を使用している。

鳩山総理「ミャンマーの前向きな努力を懲憑していく」

・鳩山総理は10日、バリ民主主義フォーラムで発言し、ビルマについて「民主化に向けた動きが少しずつ見られる。来年の総選挙にすべての関係者が参加できるように民主化プロセスが進展し、国際社会にも祝福されるものとなるよう、ミャンマー政府に押しつける形ではなく、その前向きな努力を懲憑していく」と述べた（10日外務省発表発言骨子）。

世界人権デー 在日ビルマ人の呼びかけで集会

・世界人権デーの10日、在日ビルマ人らの呼びかけで、日本に住む難民など約300人が国連大学前に集い「世界中のすべての人に人権と自由を」と訴えた。

ビルマ出身米国人が刑務所内でハンスト

・インセイン刑務所に収容中の米国籍のビルマ人民主化活動家がハンガーストライキを開始したことがわかった。今年9月にラングーン国際空港に到着した時に逮捕され、その後起訴された。取調べ中に拷問を受けたことも判明している（8日 DVB ほか）。

政治囚の数（12月2日現在）2,173人

・政治囚支援協会（AAPP）によれば、12月2日現在の政治囚の数は2,173人。10月には41人が逮捕され、そのうち3人が解放された。2009年8～9月のデモ以来、1,156人が逮捕され現在も収容中。

ビルマへの政府開発援助（ODA）約束状況など

12月4日 5億8,100万円を限度とする無償資金協力（防災・災害復興支援無償） サイクロン被災地での小学校建設に関する交換公文に署名

イベント情報

・在日ビルマ人共同行動実行委員会ほか 国連事務総長に対しスーチーさんを含むすべての政治囚の解放と対話の促進を軍政に働きかけるよう要請するアピール行動（国連大学前、14～18日、15～16時）

・講演会「人権の奪われた国、ビルマ」講師：ココラットさん（政治難民）主催：アムネスティ三重（三重アスト津3F、12日13時半～）

・在日ビルマ難民たすけあいの会ワークショップ 第二回「在日ビルマ難民の労働と家族」（南大塚地域文化創造館第一会議室、13日14時～）★要申込

もっと詳しい情報は

きょうのビルマのニュース（平日毎日更新）
<http://www.burmainfo.org/news/today.php?mode=2>

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org>

お問い合わせ

ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀
yuki@burmainfo.org 080-2006-0165

今週のビルマのニュース 12月11日 (0946号)

作成：ビルマ情報ネットワーク

協力：ビルマ市民フォーラム

Eメールでの受信をご希望の方は、yuki@burmainfo.orgにご連絡ください。